

信州大学工学部環境方針

<基本理念>

信州大学工学部は、国公立大学の学部・大学院として初めて構築した「エコキャンパス」をさらに発展させ、このエコキャンパスにおいて環境問題に精通した技術者を育成するとともに、環境負荷低減・循環型社会の実現に寄与する科学技術の教育研究活動を組織的に推進することにより、21世紀における地球環境保全・改善に寄与する。

<基本方針>

信州大学工学部は、基本理念を実現するために、長野（工学）キャンパス内のすべての教職員・学生・生協職員の協力のもとに、汚染の予防を含めた環境保護を約束し、以下の活動を推進する。（但し、長野市ものづくり支援センターについてはサイトに含まない。）

1. 環境問題に精通した技術者を育成するために、実践的な環境教育を推進する。
2. 環境新技術の研究開発を推進し、環境負荷低減・循環型社会の実現に寄与する。また、この研究成果を文書及びインターネットを用いて公表する。
3. 環境マネジメントシステムを運用してエコキャンパスを発展させる。すなわち、地球環境に対するキャンパス内のすべての活動の影響を調査・分析し、環境目的を定めてその実現を図り、内部監査結果をもとに定期的な見直しを行い、継続的改善を推進する。
4. 地球環境と地域環境の保全・改善を目的とした市民公開講座等の教育啓発活動を推進し、地域や行政の環境保全・改善プログラム等に積極的に参画する。また、これらに自主的に参加する教職員・学生の環境保全・改善活動を支援する。
5. 教育研究をはじめとするキャンパス内のすべての環境側面に関係して適用可能な法的要求事項及び信州大学工学部が同意するその他の要求事項を順守する。

この環境方針を、長野（工学）キャンパス内（長野市ものづくり支援センターを除く）のすべての人々に周知するとともに、一般の人々に公開する。

令和6年4月1日
信州大学工学部長 香山瑞恵

平成12年12月18日制定（第1版）
令和6年4月1日修正（第19版）